

石巻市行財政改革推進プラン2030（案）に係るパブリックコメントの実施結果

No.	該当ページ	項目	御意見	市の考え方	修正の有無	修正内容
1	6	Point	「効果的な歳出削減」とありますが、このページは歳入ですので、例えば「適正な税収の確保」など歳入に関する文言が入るべきではないでしょうか。	<p>御意見のとおり、当該ページでは歳入に関する情報を整理しており、「適正な税収の確保」など歳入に関する取組もポイントの1つとして考えられるところです。</p> <p>一方で、本プランは、歳入・歳出を個別に切り離して捉えるものではなく、安定的な財政運営を実現するため、歳入の確保と歳出の適正化を一体的に推進するという考え方にに基づき構成しています。</p> <p>当該ページでは、歳入が人口動態や景気変動等の影響を受けやすい不安定な側面があることを示した上で、財政運営の安定化を図る上では、確実性の高い取組として「効果的な歳出削減」が重要な要素となることを示しております。</p>	無	
2	14	Point	「更に将来を見据えた」とありますが、喫緊に取り組むべき課題ではないでしょうか。	<p>本プランでは、喫緊の課題への対応を着実に進めることを前提としつつ、人口減少や社会構造の変化といった更の中長期的な課題にも同時に対応していく必要があるとの認識から、「更に将来を見据えた」と</p>	無	

No.	該当 ページ	項目	御意見	市の考え方	修正の 有無	修正内容
				<p>いう表現を用いています。</p> <p>現時点の人口や社会構造のみを捉えて公共施設の在り方を検討するのではなく、将来の人口推計等を踏まえた検討を行うことで、持続可能な行財政運営の実現が図られると考えており、喫緊の課題への対応を軽視するものではありません。</p>		
3	19	Point	<p>「行政効率が著しく低い」とありますが、本市は市域が広く産業構造もウイングが広いので、効率が低いとは結論づけられないのではないのでしょうか。まずは、事務事業の厳選化やA IやD Xなど先端技術を活用した事務の効率化を図り、職員削減に結びつけることが必要と思います。</p>	<p>御意見のとおり、本市は市域が広く、多様な産業構造を有しているため、単純な指標のみで行政効率を評価することが適切でないと認識しています。</p> <p>一方で、この「行政効率が著しく低い」という記載は、本市の行政運営そのものを一概に評価する趣旨ではなく、人口規模や産業構造が類似する団体との比較結果を踏まえ、行政運営の在り方について更なる改善の余地があることを示したものであります。</p> <p>御意見にありますとおり、事務事業の厳選化や、A IやD X等のデジタル技術の活用による業務効率化は重要と考えて</p>	無	

No.	該当 ページ	項目	御意見	市の考え方	修正の 有無	修正内容
				<p>おり、本プランにおいても重点項目として位置付けているところであります。</p> <p>今後は、これらの取組を通じて、限られた人員で質の高い行政サービスを提供できる体制づくりを進めてまいります。</p>		
4	22	方針	<p>「合併によるスケールメリットを活かし」とありますが、スケールメリットは特別職の職員、議会や議員数、各委員会の削減などですでに生かしています。</p> <p>むしろ残っているのはデメリットの部分ではないでしょうか。例えば行政財産（公の施設や道路、下水道など）。</p>	<p>御意見のとおり、合併によるスケールメリットとして、特別職や議会関係、各種委員会等の整理・統合を通じて、これまで一定程度発揮されてきたと認識しております。</p> <p>平成の市町村合併は、人口減少・少子高齢化等の社会経済情勢の変化や地方分権の担い手となる基礎自治体にふさわしい行財政基盤の確立を目的として、平成11年から平成22年まで、積極的に推進されてきましたが、これを先導してきた国の短期的な総括の中では、合併による効果の1つとして、適正な職員の配置や公共施設の統廃合等による行財政の効率化が挙げられています。</p> <p>一方で、本プランの中で分析しています</p>	無	

No.	該当 ページ	項目	御意見	市の考え方	修正の 有無	修正内容
				<p>ように、類似団体の中でも、本市の住民1人当たりの行政財産（建物）の面積が大きいことから、合併によるメリットが生かし切れておらず、財政健全化のためには、公共施設の規模等の適正化が急務であると考えております。</p> <p>本市には、市域が広いという他市よりも不利な条件があるものの、こうした状況をデメリットのままとせず、類似団体における公共施設の規模等を参考としながら、適正配置を検討してまいります。</p>		
5	22・ 23	背景・課題 方針 方向性	<p>左記（※【背景・課題】【方針】【方向性】）のように欄を設定していますが、用語の使い方として「方向性」を具体化したのが「方針」ではないでしょうか。</p> <p>よって方針と方向性の順序を入れ替える必要があると思います。しかし、このままでは全体的に文脈がわかりづらいように思います。例えば、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現状と問題点</li> <li>・課題</li> </ul>	<p>御意見のとおり、一般的には、物事を進める上での大きな指針を「方向性」、その具体的な基準を「方針」とされていると認識しております。</p> <p>一方で、該当ページにおける「方向性」は、各取組項目の「方向性」と連動したものとして位置付けております。</p> <p>こうした連動性に配慮した構成とすることで、個々の取組項目が基本目標とどのように関係し、何を目指して実行するのが</p>	無	

No.	該当 ページ	項目	御意見	市の考え方	修正の 有無	修正内容
			<p>・対応策 ようにまとめると理解しやすくなるかと思 います。</p> <p>※市担当課による加筆</p>	<p>明確となり、本プランの実効性が高まるこ とを期待したところであります。</p> <p>なお、各取組項目の内容は、本プランの別 冊に掲載しております。</p>		